

会 議 議 事 録

1 会議名	令和3年度 長岡市公立学校通学区域審議会
2 開催日時	令和4年3月22日（火曜日） 午前10時から午前11時45分まで
3 開催場所	さいわいプラザ 3階 講座室
4 出席者名	<p>(委員)</p> <p>田村恵子委員 河田吉之助委員 諏方拓馬委員 星野義興委員 千羽純子委員 島倉昭宏委員 河上勝委員 中村清委員 丸山稔委員 橋本定美委員 井関宏行委員 小林昇委員 松井麻里委員 古川原勇二委員 田中一久委員 宇木茂樹委員 小林謙太郎委員 高橋一彰委員 佐藤義尚委員 三角幸重委員 上村光一委員 西本直史委員 澁谷徹也委員</p> <p>(委員以外の出席者)</p> <p>安達教育部長</p> <p>(事務局)</p> <p>学務課 青木課長 米山課長補佐 学事係 小林係長</p>
5 欠席者名	渡辺茂治委員 安藤和美委員 岩渕里江子委員 新保いづみ委員 五十嵐滋之委員
6 議題	<p>(1) 委員長・副委員長の選任について</p> <p>(2) 報告事項</p> <p>① 学区外就学許可区域の設定について・・・資料No.1</p> <p>② 「教育環境を考える保護者懇談会」の実施について ・・・資料No.2</p>
7 審議結果の概要	<p>議題(1)について</p> <p>委員長に 島倉昭宏委員（山本中学校区） 副委員長に 田村恵子委員（南中学校区） 小林昇委員（中之島中学校区）が選出された。</p> <p>議題(2) ①、②について報告がされた。</p>

8 審議の内容	
事務局	<p>就任後、初めての会議となるので、自己紹介をお願いしたい。 (出席委員・事務局職員自己紹介)</p> <p>表彰の報告をさせていただく。多年にわたり本審議会の委員として尽くされた功績から、令和3年10月の委員改選で退任された北辰中学校区の羽鳥仁一前委員が令和3年度長岡市表彰を、受賞されたことを報告させていただく。</p> <p>引き続き、議題に入りたい。最初に役員の選出を行うが、委員長1名、副委員長2名について推薦等はあるか。 (推薦なし)</p> <p>事務局に腹案があるが、提案してよいか。 (異議なし)</p> <p>山本中学校区の島倉委員を委員長、南中学校区の田村委員と中之島中学校区の小林委員を副委員長をお願いしたいがどうか。 (異議なし)</p> <p>それでは、以降の進行については、委員長からお願いしたい。</p>
委員長	<p>議題(2) 報告事項</p> <p>① 学区外就学許可区域の設定について事務局から説明をお願いしたい。</p>
事務局	<p>(資料 No. 1により説明)</p>
委員	<p>資料の阪之上小学校の後に書いてある括弧書きに中学校は設定なしと書いてあるが、阪之上小学校だったら中学校はどこへ行ってもいいということか。</p>
事務局	<p>小学校区については許可校として阪之上小学校を設定しているが、指定校の中学校については、許可校を設定しないということになるので、通常の南中学校区になる。</p>
委員	<p>阪之上小学校自体が、南中に通う子供、東北中学校に通う子供など分かれている。</p>
委員長	<p>参考までに、今回設定した許可区域に現在子供が何人ぐらいか。</p>

事務局	こちらの区域については、現在通っている児童はいない。 これから入学予定の児童がいる。
委員	許可区域が設定された場合、在校生はこれから新しく自分の好きなどころにいてもいいとなるのか。 それとも、学区が変わったから今度こっち行くんですよとなるのか。
委員	上除西という学区がある。日越小学校は西中学校に行くが、関原小学校は関原中学校に来ている。
委員	前に聞いたことあるが富曽亀小と川崎東小の通りで交わる新保2丁目あたりで、子供に聞いたら、どっちに行ってもいいんだよってという話があった。
委員長	次に「教育環境を考える保護者懇談会」の実施について、事務局から説明をお願いしたい。
事務局	それでは引き続き私の方から資料No. 2について説明する。 (資料No. 2により説明)
委員長	少人数学級、複式学級の現状と課題を把握した上で、望ましい教育環境のあり方を、保護者と一緒に考えていく。 決して統合のためにやってる懇談会ではない。 より良い情報、より良い教育環境というのはどういうものかを提供することによって、保護者や地域の皆さんから、学区、学校のあり方について考えていただくという機会の懇談会である。 ざっくばらんに皆さんから質問をお聞かせいただきたい。
委員	懇談会の出席率に幅があるが、これは開催時間等については同じ条件なのか。
事務局	令和2年度に開催した学校については、土曜日の昼等に開催したが、出席率が悪い状況だったので、令和3年度は、いずれも平日の夜の7時から開催させていただいた。
委員	この出席率をどのように分析しているか。

事務局	<p>特に栃尾地域の上塩・下塩・東谷小3校と川東の桂・石坂小2校については、令和2年度も1回ないし2回懇談会を開催し、この5校に関しては、令和3年度は、在籍児童、それから未就学児の保護者全員にアンケートを実施してから、懇談会を開催した。アンケートで、自由意見を書いてもらう欄もあったので、自分の思いを書いていた方も多くいると思う。実際に意見を言いたいという方が、集まっていたのではないかと考えている。</p> <p>この5校の中では上塩小学校が、出席率5割を超えているが、上塩小は非常に児童が少ない、全校児童19人という学校で、兄弟関係も考えると、保護者の世帯としては大変少なくなる中、少し出席率がよかったと思っている。他の学校は、概ね50人前後の児童がおられる学校がほとんどだが、50人ぐらいいられると、やはり様々な方がおられるので、都合が合わずに出席されなかったのではないかと考えている。</p> <p>それから、12月に行った日吉小学校、3月に行った川西の大積、宮本、深沢小学校については、アンケートはこれからなので、初回の懇談会ということになるが、今年度実施というのは春から、校長先生等には伝えてあり春の段階から各校の校長先生から、PTAの方にもお知らせいただいたという状況もある。そういった中で、初めての会では、関心の高いところは、出席が多かったかと思う。</p> <p>特に大積小学校も全校児童18名という学校で、深沢小学校も30名台の人数の学校になる。日吉、宮本については50名ぐらいの児童はいるので、少し温度差が出たと考えている。</p> <p>また、今後アンケート等も行う中で、保護者全体の意見を把握していければと思っている。</p>
委員	アンケート調査をしなければ出席率が高くなったと考えていいか。
事務局	<p>全校児童50名ぐらいいる学校になると、様々な保護者がいられるが、現在の環境は本当に先生方がよくしていただいている、きめ細かくて満足されている方がほとんどですので、その辺はやはり世帯数が多くなるといういろいろなご意見の保護者がいられるので、温度差があると思う。アンケートをやらなかったらもう少し出席されたのではないかなというふうに思っている。</p>
委員	岡南小学校は3年前新しくできたが、話が出てから3年ぐらいかかったと思う。

	<p>今の教育長からも来てもらって、いろいろな会議があった。</p> <p>あと、やはりこの問題については、保護者の方の意見は重要であるが、やはり住民の人の合意がないとなかなか進めないところもあった。</p> <p>私も各町内に委員が出向いて説明してやっと統合にこぎつけてといううようなことがあった。</p> <p>一旦統合が決まろうとした時に本当は3校で統合する予定だったが1校の地域から反対意見が出て急遽2校で、統合することになったというような経緯があった。</p> <p>無論親と子供の意見も大事である。</p> <p>地元の人たちにも説明会をしないとなかなかその検討に入れれないと思う。</p> <p>しかし子供たちは統合して本当に喜んでいる。</p> <p>今まで野球など何もできなかったのが人数が多くなったことで子供たちが本当に喜んでいて。</p> <p>できれば大勢の中で、教育させていきたいというのは後になって思った。</p>
委員長	<p>岡南地区は、統合を前面に出しながら、話し合いを進めていかれたようだがどういう方法をとられたのか。</p>
委員	<p>要は統合第一。</p> <p>複式が二つぐらいになるんじゃないかという話が出て、山谷沢も似たようなところもあったが、それではいけないということで、第一案としては、3校でまず、スタートした。</p> <p>3校の役員でいろいろ話し合いを持ったが、最終的に1校の地区がやっぱりしないという話になった。</p> <p>P T Aの中の意見がまとまらなくて駄目になった。</p> <p>1校が抜けたのでやめるかという話も出たが、今ここでやめると先が見えなくなるということで2校で統合を進めた。</p> <p>父兄のほかに、地域懇談会を何回かやり、そこには教育長もきていただき、いろいろ説明し地域の人たちの理解をもらって何とかこぎつけたような状況であった。</p>
委員	<p>私は上塩小学校下塩小学校そして東谷小学校の地域で、上塩小学校区は十数名の子供たちの中で、上塩小学校地域に籍を置いていないがおじいちゃんおばあちゃんの家の子供たちの住所を移して小学校に入っている子供と、逆に上塩小学校区域には籍はあるが、大規模校の栃尾東小学校に入りたいということで、親の就労のために籍を栃尾東小学校において行ってる</p>

	<p>というお子さんが、上塩下塩小学校両方にいる。</p> <p>地域的な部分で様々な変革があり、保護者は早く統合してもらいたいが、その上の世代は地域に学校がなくなってしまうと、地域がすたれてしまうんじゃないかと、結構な意識の差がある。</p> <p>しかしそこで私は上塩小学校にも下塩学校地域にも出向きまして、区長さんや様々な方々と話をした。</p> <p>栃尾地域、令和3年度は全員で出生数が45名で、これは秋葉刈谷田両方の地域で生まれた子供の数です。</p> <p>東小学校南小学校に以前は栃尾小学校が2校分離をした。途中、中学校が秋葉中学校刈谷田中学校2校分離をしたが子供たちの成長の部分と地域との繋がり部分をしっかり意識した中での統廃合をしていきたいんだという話をした。</p> <p>その要因として、上塩小学校下塩小学校の子供たちは中学に入ると刈谷田中学校に入る。</p> <p>上塩小学校下塩小学校の子供たちが登校拒否になる割合は全体の30%。東小学校は大体8%弱ということでやはり大規模校に入って子供たちはとまどってしまう。</p> <p>先生の数も1人が関わる子供の数が大体3人ぐらいいるのに対して、1人の子供に携わる教職員の数は大体0.5だとか、そのぐらいいのかかわる時間帯の問題だと思いますが、子供たちにとっては、6年間先生が当たり前のように関わってきたわけだが、それが中学に入っていきなり相談ができなくなってしまって、また友達も、少ない友達の中で相談する相手もない。</p> <p>登校拒否等を起こす子供の割合も増えている。という話をさせていただき保護者の方はそうだよねっていうことで、また自分たちが出た小学校がなくなるということは悲しいことだが子供たちの幸せをということで、しっかりと確認していただいて統廃合という部分は踏み切らないといけなっていう話で保護者の方はまとまっている。</p> <p>また、上塩小学校は校舎が新しいから、この校舎を新しいまま空けていいのかっていう方もいる。</p> <p>あと様々な点で地域の方々と話す機会をいっぱいして、その中で、主任児童委員、また民生児童委員さんの中にもそういった話を聞いたこともある。それは民生委員さんの方は、やはりおじいちゃんおばあちゃんの母校という観点の中で、孫が通っている学校をなくすのは忍びないしそのおじいちゃんおばあちゃんが歩いていって参加できる運動会文化祭等が今コロナでない。そういった意味で、寂しい思いをしている中で学校までなくなって寂しくなってしまうという意見もある。</p>
--	--

<p>委員長</p>	<p>ただ幼小中の連携という部分の中ではやはり3から5歳児の子供という対象者となっているが、どうしてもこの対象者の懇談にあたっている子供たちの保護者の考えからすると、どうして地域の学校というよりも、今一緒にいる園児たちが栃尾東なり栃尾南なりに行くので、そこの学校に行きたいとか、最悪の例としては、保育園幼稚園認定子ども園のうちは栃尾にいるが、小学校に入ると家を作って、栃尾から出ていくというような方々が、大体年に八、九組ぐらいいる。栃尾地域は限界的になっている。</p> <p>その中で、コロナ、また様々な地域との繋がり、通学に関しても小学校に関しての通学の方法、そして中学に対する通学の方法、また先ほど許可区域の設定ということもあったが、実は部活動がやりたいから、長岡の東北中学に行きたいとか、刈谷田中学校だが秋葉中学校に行きたい子供も発生をしている。</p> <p>また附属小学校附属中学校に通ってるお子さんもいて、その中で、様々な子供たちの関係また保護者間の関係が希薄になりつつあるような現状で、今精一杯つながらせていただこうと思って動いている。</p> <p>統廃合の一番の要因として栃尾は小児科がない。</p> <p>乳幼児3歳児1歳半健診は令和4年から、長岡地域で行うような状態。そういった意味からしても、統廃合の必要性というのは、地域の方々の思いもちろんあるかと思うが、健康安全を確認する上では必要であるという話をしている。</p>
<p>事務局</p>	<p>小規模校について教育委員会が言うメリットデメリットと学校現場の校長先生が言っているメリットデメリットはお互いに確認しあっているのか。それとも、それぞれの立場でそれぞれがメリットデメリットをいっているのか。</p>
<p>委員長</p>	<p>教育委員会からの情報提供で複式学級の学習の進め方というところでメリットデメリットを話させていただいているが、学校教育課の管理指導主事と学校の校長先生が十分話をした上で説明しているので教育委員会と学校との齟齬はあまりないと考えている。</p> <p>懇談会にも校長先生から出ていただいており、説明は教育委員会がするが、学校現場をよく分かっている校長先生からも、適宜補足をしてもらっているので、教育委員会と学校との間の齟齬はないと考えている。</p>
	<p>マイクを回すので情報共有ということでそれぞれ委員からお話をさせていただきたい。</p>

<p>委員</p> <p>教育部長</p> <p>委員長</p>	<p>コミュニティスクールについて長岡市としてどう取り組んでいくかお聞きしたい。</p> <p>コミュニティスクールについては今年度、パイロット校を6校指定し先進的な取り組みを進めている。</p> <p>本来であれば来年度から全学区において同様に導入を図りながら、また地域の意見を聞きながら進めていきたいが、旧長岡についてはコミュニティセンターがしっかりしているので、それをやるまでもなく児童の見守りや授業に地域の方が来るとか様々な取り組みをやってきたので移行はスムーズにいくと思っている。</p> <p>今後は、学校とコミュニティスクールとの関係性が今までと少し変わってくるので、そのあたりも理解してもらいながら、国も進めているし長岡市はある程度できている前提の中で進めていきたいと考えている。</p> <p>子供たちの教育環境を整えるということから、ぜひ、地域住民、保護者に寄り添った取り組みをこれからも続けていただくようお願いしたい。</p> <p style="text-align: center;">(閉 会)</p>
<p>9 会議資料</p>	<p>別添のとおり</p>